

工学分野の参照基準と これからの工学教育

— 参照基準が工学教育の質保証に果たす役割 —

日本学術会議では大学教育の分野別参照基準の作成を強力に進めており、工学系の分野においても既に機械工学分野と土木工学・建築学分野、材料工学分野の参照基準が完成し、また電気電子工学分野でも参照基準案が取りまとめられつつあります。

これらの参照基準においては、大学教育の多様性を損なうことなく、各分野の教育の質保証に資するため、学士課程教育で踏まえてほしい最も本質的な考え方に内容を絞って、その具体的な内容を明らかにすることが目指されています。

各分野の参照基準の具体的な内容を概観し、今後それらを工学教育全般の質保証に活かす道を探りたいと思います。大学教員はもとより、産業界、学生、さらには広く一般の人々の参加を歓迎致します。

平成26年

12 / 7 日

13:30~17:00

於 **日本学術会議講堂** (東京都港区六本木7-22-34)

主催：日本学術会議

後援：一般社団法人日本技術者教育認定機構 (JABEE)

公益社団法人日本工学教育協会 (JSEE)

一般社団法人日本機械学会

プログラム

総合司会：

北村隆行 (日本学術会議連携会員、京都大学大学院工学研究科機械理工学専攻教授)

13:30~13:40 開会と趣旨説明 総合司会者

13:40~15:00 第1部 講演 (演題は仮題)

「分野別の参照基準について」

北原和夫 (日本学術会議特任連携会員、東京理科大学大学院科学教育研究科教授)

「電気電子工学分野の参照基準案について」

保立和夫 (日本学術会議第三部会員、東京大学大学院工学系研究科教授)

「技術者教育プログラムの認定制度と分野別の参照基準について」

岸本喜久雄 (日本学術会議連携会員、東京工業大学大学院理工学研究科教授、JABEE代表理事・副会長)

15:10~16:50 第2部 パネルディスカッション—参照基準とこれからの工学教育の質保証

パネリスト：

依田照彦 (日本学術会議第三部会員、早稲田大学理工学術院創造理工学部教授)

吉田豊信 (日本学術会議第三部会員、独立行政法人物質・材料研究機構・NIMSフェロー)

有信睦弘 (日本学術会議第三部会員、理化学研究所理事、東京大学監事、JABEE代表理事・会長)

北村隆行 (前掲)

岸本喜久雄 (前掲)

コーディネーター：

濱中淳子 (独立行政法人大学入試センター研究開発部准教授)

広田照幸 (日本学術会議連携会員、日本大学文理学部教授)

16:50~17:00 総括と閉会 総合司会者

■ **参加申込**
当日受付
定員250名

■ **問合せ先**
kazuokit@rs.tus.ac.jp
(東京理科大学 北原和夫)

工学分野の参照基準とこれからの工学教育

— 参照基準が工学教育の質保証に果たす役割 —

● 13:30 開会と趣旨説明 ● 13:40 講演 ● 15:10 パネルディスカッション ● 16:50 総括と閉会

— 登壇者プロフィール —

■ 総合司会 / パネリスト



北村 隆行 (きたむら たかゆき)

日本学術会議第21期22期会員。大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会委員などとして参照基準についての検討に参加。また、機械工学分野の参照基準検討分科会の委員長として参照基準を取りまとめる。過去に、京都大学副学長、同副理事、同大学の全学共通教育を担当する機構の機構長、国立大学協会の大学評価委員会委員（同専門委員会委員長）などを歴任。現在、日本材料学会の会長。

■ 講師



北原 和夫 (きたはら かずお)

東京大学理学部物理学科卒、東京大学大学院理学研究科物理学専攻在学中にベルギー政府給費生としてブリュッセル自由大学に留学、1974年同大学院博士。その後、マサチューセッツ工科大学研究員、東京大学理学部助手、静岡大学教養部助教授、東京工業大学理学部助教授・教授、国際基督教大学教養学部教授を経て、現在東京理科大学大学院教授、国際基督教大学・東京工業大学名誉教授。日本物理学会会長、日本学術会議会員を歴任。現在、日本学術会議連携会員。専門は統計物理学。

■ 講師



保立 和夫 (ほたて かずお)

1979年、東京大学工学系研究科電子工学専攻博士課程修了、工学博士。同年、同大学専任講師。現在、東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻教授。日本学術会議第3部会員。IEEE、計測自動制御学会、電子情報通信学会、および応用物理学会のフェロー。東京大学工学系研究科長・工学部長、産学連携本部長等歴任。フォトニックセンシング、光情報処理の研究に従事。光ファイバジャイロ、分布型・多点型光ファイバセンシング、痛みの分かる材料・構造の為の光ファイバ神経網技術、など。

■ 講師 / パネリスト



岸本 喜久雄 (きしもと きくお)

東京工業大学大学院理工学研究科工学系長・工学部長、工学博士。1977年東京工業大学助手、1989年同助教授、1995年同教授、2012年より現職。日本学術会議連携会員、日本工学会アカデミー会員、日本機械学会フェロー、米国家機械学会フェロー、自動車技術会フェロー、日本技術者教育認定機構副会長、APECエンジニア審査委員会委員長。専門は材料力学、破壊力学、計算力学。

■ パネリスト



依田 照彦 (よだ てるひこ)

早稲田大学理工学術院創造型理工学部教授、日本学術会議会員（土木工学・建築学委員会委員長）。1977年早稲田大学理工学部助手、1980年同学部土木工学科専任講師、1982年同助教授、1987年同教授、2006年改組により現職。土木学会理事、日本工学会理事、日本橋梁建設協会理事、日本鋼構造協会理事、などを歴任。専門分野は、土木工学、橋梁工学、鋼構造学。

■ パネリスト



吉田 豊信 (よしだ とよのぶ)

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了（工博；1977年）。東京大学工学部金属工学科助手、同講師、同助教授などを経て、東京大学工学部教授（1989年）。専門はプラズマ材料工学。昨年3月東京大学を定年退職。東京大学名誉教授。現在、(独)物質・材料研究機構（NIMS）フェローとして、NIMSが支援する学術誌「Science and Technology of Advanced Materials（STAM）」の編集長。日本学術会議第3部会員（22期～23期）。

■ パネリスト



有信 睦弘 (ありのぶ むつひろ)

1976年東京芝浦電気（現・東芝）入社、2003年執行役常務研究開発センター所長、2006年同経営監査部長、2008年東芝顧問、2009年横浜国立大学理事、2010年東京大学監事。現在、理化学研究所理事、東京大学監事、科学技術学術審議会委員、中央教育審議会大学分科会臨時委員、政策評価独立行政法人評価委員会臨時委員など。

— 最寄り駅からのアクセス —

東京メトロ千代田線「乃木坂」駅下車、5番出口（青山霊園方面）より徒歩1分



会場：東京都港区六本木 7-22-34 ☎ 03-3403-3793 (代表)

■ コーディネーター

濱中 淳子 (はまなか じゅんこ)

独立行政法人大学入試センター研究開発部准教授

■ コーディネーター

広田 照幸 (ひろた てるゆき)

日本学術会議連携会員、日本大学文理学部教授